

広報

2012. 新年号

1月5日発行

いちくすのぼり



新年号の主な内容

- 市長 新年のあいさつ
- 薩摩藩英国留学生記念館（仮称）建設について
- おしらせ版
- 平成24年行事予定

Photo／薩摩藩英国留学生渡欧の地（羽島浦黎明公園）





新年のあいさつ

いちき串木野市長 田 畑 誠 一

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

本市も、合併して6年が経過し、これまで着実に市政発展への基盤づくりを進めることができました。これもひとえに、市民の皆様の温かい御理解と御協力の賜物であると心から感謝申し上げます。

昨年3月、東日本大震災が発生し、福島第1原発事故とも相まって、東北、関東地方を中心に未曾有の被害が起きました。本市でも被災地への職員派遣や、市民の皆様や関係団体などに協力を呼びかけ、支援物資を宮城県気仙沼市を中心とした被災地へと送ることができました。

市民の皆様には物心両面から御協力いただき誠にありがとうございました。



▲東日本大震災緊急支援物資輸送車出発式の様子

本市も、この災害を教訓とし、現在、大雨・洪水時の浸水箇所や避難所の再点検をはじめとする災害危険予想箇所の調査を進めており、その結果を踏まえ、防災計画の見直しを行うことにしています。

また、原子力防災につきましては、国の原子力安全委員会の中で、原子力防災対策重点地域を10kmから30kmに拡大する方向で検討が進められています。本市においても、国、県等と連携、調整を図りながら、原子力防災計画の見直しに向けた協議を進めているところです。

社会経済に目を向けますと、世界的な金融危機が消費の低迷や雇用の悪化など深刻な社会問題を引き起こし、また、少子高齢化や人口減少の進行と相まって、国内経済は依然として厳しい状況が続くことが予想されます。

地方財政では、市税や地方交付税など歳入の減少が確実視されている中、雇用問題をはじめ、医療・福祉などに係る行政経費が増えるとともに、行政ニーズも高度化・複雑化しており、これらへの対応が地方自治体の大きな課題となっています。

本市では、平成18年度から平成22年度までの第一次行政改革大綱を策定し、5年間で、職員定員の適正化、事務事業の見直しなどに積極的に取り組み、計画を10.2%上回る約28億2千万円の効果を挙げることができました。

特に人件費の削減においては、職員数を市町合併時と比べ49人削減(平成23年4月現在)したほか、特別職及び職員の給料削減等を実施し、14億5,707万円の効果を挙げています。

現在、平成23年度から平成27年度までを推進期間とする第二次行政改革大綱を新たに策定し、更なる行政改革に取り組んでおり、この5年間で10億6,758万円の財政効果を目指します。

少子高齢化・人口減少・つながりの希薄化・厳しい財政状況など社会の変化を踏まえますと、住みやすい地域を維持・発展させるためには、行政からのサービスの提供だけでは対応できなくなります。このため、本市では、市民の発想や想像力を活かしながら、市民、地域、行政が共に考え、協力して行動する「共生・協働のまちづくり」を進めています。現在、地区の皆様と市内16地区に4人ずつ配置した地区担当職員が一緒になって、組織づくりやまちづくり計画策定に取り組んでいるところです。



▲各地区の「まちづくり協議会」設置に向けた話し合いの様子

住民自治に基づく市政運営の基本原則を定める自治基本条例についても、公募委員等で構成する策定検討委員会を設置し、策定に向け検討を始めています。

子育て支援策については、未来の宝子育て支援事業に加え、就学前児童の医療費無料化を実施しており、平成23年度からは子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の予防接種費用の9割を助成するとともに、不妊治療費の助成も行っています。

昨年度、雇用促進住宅を購入し、子育て支援住宅として整備しました。低家賃、優遇制度等を設け、子育てを支援するもので、現在、市外からも22世帯62人が入居し、若い世代の定住促進につながっています。

市外居住者を対象とした部屋が残っていますので、本市に住みたい子育て世代の方々に御案内いただければと思います。

本市の特色を活かした取組として、食のまちづくり推進計画に基づき、市民、事業者、行政が一体となって、『食のまちづくり』を進めています。まぐろ、つけあげ等の特産品や「串木野まぐろラーメン」「いちきポンカレー」「験担ぎ御飯三大カツ料理」といったご当地グルメのPR、新商品開発支援、食育の推進に努めるなど、食を通じて市の活性化を図っています。また本市出身で、東京南青山にある「レストランテ濱崎」のオーナーシェフ濱崎龍一氏と市内の飲食店が一緒になって昨年新たに開発した「まぐろ舵取り丼」についても、更なるご当地グルメとして本市活性化の一翼を担ってくれることを期待しています。



▲まぐろ舵取り丼

企業誘致に関しては、昨年5月に光通信用の部品製造を行う「鹿児島電子株式会社」と、11月に西薩中核工業団地において水産加工品の製造を行う「株式会社全栄フーズ」と立地協定を締結しました。雇用創出はもとより、地域経済の浮揚発展に大きく貢献するものと期待しています。



▲立地協定調印式

運動施設の整備としては、総合運動公園内に、8面の人工芝テニスコートを整備するとともに、総合体育館建設に向けた基本設計を実施しています。また、昨年11月、体育館建設予定地の隣接地に、神村学園の人工芝サッカー場も建設されました。体育館等が完成いたしますと、市民の健康増進、更には災害時の避難所の役割も担う施設として幅広く活用されることはもとより、大規模な競技大会やスポーツ合宿の誘致の推進が図られ、競技力の向上や交流人口の拡大による地場産業への経済効果も期待されます。

平成27年4月には、近代日本の礎を築いた薩摩藩英国留学生が、本市羽島から渡欧して150周年を迎えます。その歴史・功績を感動と共に人々に広く伝え、同時に地域資源を活かした観光振興を図るため、平成25年度の完成・開館を目途に、『薩摩藩英国留学生記念館(仮称)』を整備することとし、現在、資料収集とともに、基本設計を行っているところです。



▲薩摩藩英国留学生渡欧の地（建設予定地）

平成24年度は、第一次総合計画の後期基本計画のスタートの年です。市民の皆様の御意見をお伺いしながら、本市が目指す将来都市像『ひとが輝き 文化の薫る 世界に拓かれたまち』の実現に向けて、さらに創意工夫し、住みやすい、元気のあるまちづくりを進めていきます。

市民の皆様には、市政に対するなお一層の御支援と御協力をお願い申し上げますとともに、皆様の益々の御健勝と御多幸を祈念申し上げ、新年の御挨拶といたします。

薩摩藩英国留学生記念館(仮称)建設について

— SATSUMA STUDENT —



■ 薩摩藩英国留学生記念館(仮称)建設の経緯

薩摩藩英国留学生は、今から約150年前、西洋の優れた文明を取り入れるため、国禁を犯してまでも、薩摩藩が英国に送り込んだ若者19名であり、後に近代日本の形成に大きく貢献しました。

彼らは、本市の羽島地区に約2か月逗留した後、決死の覚悟で渡航したもので、羽島地区では、毎年4月に、薩摩藩英国留学生の勇気や功績を称える「黎明祭」を開催し、顕彰しています。

現在、本市では、黎明の地ともいえる羽島に、薩摩藩英国留学生一行の歴史的功績を知らしめるとともに、観光振興にも役立つ施設として、『薩摩藩英国留学生記念館(仮称)』の建設を計画し、資料収集など開館に向けた準備を進めています。

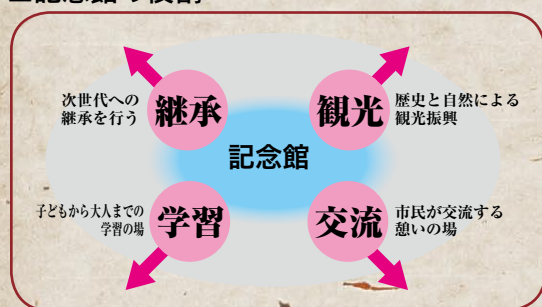


■ 記念館のめざす姿

薩摩藩英国留学生に関する史実・功績の情報発信を行い、歴史学習の場とするとともに、羽島のロケーションを活かした本市観光拠点の一つとしての役割を持ちつつ、市民が交流する憩いの場となり、また訪れる人々が「勇気」や「開拓者魂」といった明日への糧となるものを感じ得ることができる記念館をめざします。



■ 記念館の役割



■ 薩摩藩英国留学生記念館(仮称)建設計画

○場 所	羽島浦黎明公園(羽島漁協前)
○今後の予定	平成23年度 基本設計
	平成24年度 実施設計
	平成25年度 着工・完成
	↓
	平成27年度 渡航150周年

【黎明祭】

羽島史跡顕彰会の主催で、毎年4月17日に近い日曜日に羽島浦黎明公園で開催されます。

地元の小・中学校の生徒たちが薩摩藩英国留学生一行に扮し、自己紹介を兼ねたスピーチを行い、その後漁船パレード等が行われます。



○薩摩藩英国留学生一行の構成（視察員4人+留学生15人）

（鹿児島県立図書館所蔵）



後列：畠山義成 高見弥一 村橋久成 東郷愛之進 名越時成
前列：森有礼 松村淳蔵 中村博愛
※新納久脩、五代友厚、堀孝之の3人は商談のため撮影に参加せず。



後列：朝倉盛明 町田実績 鮫島尚信 寺島宗則 吉田清成
前列：財部実行 町田久成 長沢鼎

	役 職	出 航 時	変 名	帰 国 後	年齢	帰国後の主な功績
視 察 員	大目付(使節団長)	新 納 刑 部	石垣鋭之助	新 納 久 脩	33	家老。裁判所判事。大島島司(支庁長)として奄美の近代化に尽力。
	船 奉 行	松 木 弘 安	出 水 泉 蔵	寺 島 宗 則	33	外務卿。文部卿。元老院議長。日本電信の父。日本外交の近代化と条約改正に尽力。
	船 奉 行 副 役	五 代 才 助	関 研 蔵	五 代 友 厚	30	実業家として経済界で活躍。大阪商法会議所を創設。初代会頭。大阪商工業の発展と近代化に貢献。
	通 弁	堀 莊 十 郎	高 木 政 次	堀 孝 之	21	通訳として活躍。五代の事業の協力者。
留 学 生	大目付・開成所掛(学頭)	町 田 民 部	上野良太郎	町 田 久 成	27	帝国博物館(現東京国立博物館)創設を提唱。初代館長。古器物保存法(現文化財保護法)の制定に尽力。
	当 番 頭	畠 山 丈 之 助	杉 浦 弘 蔵	畠 山 義 成	23	東京開成学校(東京大学の前身)の初代校長。東京書籍館(現国立国会図書館)館長
	当 番 頭	名 越 平 馬	三笠政之助	名 越 時 成	21	戊辰戦争に従軍。のち宮崎に居住。
	御小姓組番頭	村 橋 直 衛	橋 直 輔	村 橋 久 成	23	北海道開拓に従事。開拓使麦酒醸造所(現サッポロビール)の札幌創設を提唱。
	開成所句読師	田 中 静 洲	朝 倉 省 吾	朝 倉 盛 明	23	フランス語通訳官。官営生野鉱山初代局長。鉱山事業の近代化に貢献。
	開成所訓導師	鮫 島 誠 蔵	野 田 仲 平	鮫 島 尚 信	20	初代駐仏公使。外務大輔。日本初の外交官として外交法の確立に貢献。
	開成所第一等諸生	市 来 勘 十 郎	松 村 淳 蔵	松 村 淳 蔵	23	海軍中将。海軍兵学校の校長として海軍教育の発展に貢献。
	開成所第二等諸生	森 金ノ丞	沢 井 鉄 馬	森 有 礼	18	初代駐米公使。初代文部大臣。教育制度・学校制度の近代化に貢献。
	開成所第三等諸生	高 見 弥 一	松 元 誠 一	高 見 弥 一	31	鹿児島県立中学造士館の数学教員。県教育事業に貢献。
	開成所第三等諸生	東郷愛之進	岩屋虎之助	東郷愛之進	23	戊辰戦争で戦死。
	開成所第三等諸生	吉 田 巳 二	永井五百介	吉 田 清 成	20	駐米特命全権公使。外務大輔。大蔵少輔として財政確立に貢献。
	開成所第三等諸生	磯 永 彦 輔	長 沢 鼎	長 沢 鼎	13	米国永住。カリフォルニアの葡萄王。カリフォルニアのワイン産業発展に貢献。
	開 成 所 諸 生	町田申四郎	塩田権之丞	町田実績(棟)	18	宮崎に居住。
	開 成 所 諸 生	町 田 清 蔵	清水兼次郎	財 部 実 行	14	宮崎に居住。
	医 師	中 村 宗 見	吉野清左衛門	中 村 博 愛	22	フランス語通訳官。駐オランダ公使。駐デンマーク公使。外交官として各国との外交に尽力。



【若き薩摩の群像】

【若き薩摩の群像】

鹿児島中央駅前の広場には、薩摩藩英国留学生をモチーフにした銅像『若き薩摩の群像』があります。

昭和57年3月に建てられ、高さ12.1m(台座部分9.49m)です。中村晋也氏によって制作されています。



おしらせ版

勤労青少年ホーム“ホーム祭”開催

商工観光課 (☎ 33-5638)

勤労青少年ホームで講座・クラブ活動で学習した日頃の成果を展示・実演等で発表するホーム祭を開催します。

市民の皆様のご来場をお待ちしております。

- 日 時 1月22日(日)10:00～15:00
- 場 所 勤労青少年ホーム
- 入場料 無料
- 内 容 ホーム講座の紹介
お茶会・喫茶(珈琲&お菓子)・活動の写真展・エアロビクス、レクダンスの実演&体験
(お茶会の無料体験・珈琲の試飲・お菓子の試食・料理講座による豚汁振る舞いがあります。バドミントン、エアロビクス、レクダンスを体験される方はシューズをご持参ください。)
- 問合せ 勤労青少年ホーム ☎32-8770
13:00～21:00(日曜日・祝日を除く)

『第31回からいも交流・春』受入家庭募集

政策課 (☎ 33-5628)

いちき串木野市国際交流協会では、日本に留学している大学生等がホームステイをする「第31回からいも交流・春」受入家庭を募集します。ある程度日本語を話せる留学生ですので、皆様のご応募をお待ちしています。

- 受入期間 3月11日(日)～25日(日)
- 申込期限 1月27日(金)まで
- 申込・問合せ いちき串木野市国際交流協会事務局
(政策課国際交流係内)

特設人権相談所の開設

串木野庁舎市民課 (☎ 33-5611)・市来庁舎市民課 (☎ 21-5114)

次のとおり、特設人権相談所が開設されます。

- 開設日 1月19日(木)
- 開設時間 10:00～15:00
- 開設場所 中央公民館
- 相談員 鹿児島地方法務局川内支局職員
いちき串木野市人権擁護委員

※相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。



市営住宅入居者募集

都市計画課 (☎ 21-5154)

	住 宅 名	建設年度 募集戸数	構造・設備	備 考
公募住宅	酔之尾東団地 (旧雇用促進住宅)	昭和55年度 1戸	中耐5階建(1階) 3DK・水洗トイレ・ シャワー設置	単身入居 不可
	袴田住宅 (串木野中学校近く)	昭和40年度 1戸	簡易耐火平屋建 2K・汲み取り	単身入居可 (ただし、 60歳以上)

- 家 賃 入居世帯の所得に応じて設定されます。
- 入居基準(主なもの)
 - ・持ち家がないこと
 - ・酔之尾東団地については、世帯主が60歳以上の高齢者であること
 - ・世帯の月額所得が158,000円以下であること
 - ・同居する家族がいること
 - ・市税等(市税・水道料金など)の滞納がないこと
 - ・原則として、公営住宅に入居していないこと
 - ・入居者及び同居者が暴力団員ではないこと
- 入居時必要なもの
 - ・敷金(家賃の3か月分) ・連帯保証人(2人)
- 申込期限 1月19日(木)17:00まで
※公募住宅は既設住宅であり、年数も経過していることから壁等の汚れがありますがご了承ください。
- 抽 選 日
応募者多数の場合は抽選となります。
1月23日(月)10:00～ 市来庁舎1階会議室
- 入居予定日 2月1日(水)
- 申込・問合せ ・都市計画課建築係
・土木課分室係 ☎33-5679

いきいき女性講座 「スペイン料理」受講生募集

働く女性の家 (☎ 32-7130)

テレビ・雑誌等でおなじみの辻料理学園元講師、真田昭彦先生による料理講座です。

旬の野菜や地元の食材を使って、家庭で簡単に出来るパエリアなどを作ります。

- 日 時 2月18日(土) 9:30～12:00
- 場 所 働く女性の家
- 募集定員 30人
- 対 象 市内に居住、または勤務している女性を優先し、男性の方も受講できます。
- 受講料 無料(ただし、材料費実費負担)
- 持参品 エプロン、三角巾
- 申込み 1月10日(火)から受け付けます。来館または電話で申し込みください。
- 受付時間 9:00～17:00(火曜日～土曜日)
※月曜日は休館です
- 託 児 満2歳以上～未就学児(希望される方は、事前に申し込みください。)

『不動産公売会』を実施します!!

税務課 (☎ 33-5615)

市では、市税等の滞納処分により差押えた不動産を入札方式により公売します。

公売とは、税金を滞納した方(法人も含む)の財産を差押えて売却し、税金に充てるものです。

●日 時 2月10日(金) 受付開始 9:00～
入札開始 10:00～

●場 所 串木野庁舎地下大会議室

●公売対象不動産

売却区分	財産の表示	見積金額 (公売保証金)
1	(土地) ・八房 3054 番 2 宅地 187.37 m ² ・八房 3054 番 3 雑種地 36 m ² (持分 1/2)	820,000 円 (82,000 円)
2	(土地) ・春日町 20 番 1 宅地 185.49 m ² (家屋) ・春日町 20 番地 1 ①居宅: 73.61 m ² ②居宅: 30.96 m ²	2,400,000 円 (240,000 円)

●入札についての注意事項

入札当日は、以下のものをご持参ください。

- ・印鑑(スタンプ印不可)
- ・身分証明書(運転免許証など)
- ・公売保証金

●その他

公売会についての詳細は、事前に税務課収納係へお問い合わせください。

滞納税の完納により、公売が中止になる場合がありますので、予めご了承ください。

公的年金収入のある方の 確定申告について

税務課 (☎ 33-5616)

平成23年分の確定申告から、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税について確定申告の提出は不要となりました。

ただし、医療費控除等による所得税の還付を受けるために申告書を提出することはできます。また、所得税の確定申告の提出を要しない場合であっても、住民税の申告は必要です。

詳しくは、国税庁HP (<http://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。伊集院税務署へご相談ください。

○伊集院税務署 ☎099-273-2541※自動音声案内

所得税確定申告・市県民税・国民健康保険税・ 介護保険料・後期高齢者医療保険料の申告受付

税務課 (☎ 33-5616)

●年金所得者の確定申告書作成相談会

年金取得者を対象とした伊集院税務署の確定申告書作成相談会を次のとおり開催します。対象者は、収入が公的年金等のみで確定申告が必要な方です。

なお営業所得や農業所得、不動産所得などがある方は、各出張申告受付日や通常の申告期間中<2月16日(木)～3月15日(木)>に申告を行ってください。

受付日時	対象地区	場 所
1月26日 (木)	9:00～11:30 中央、野平、旭、荒川、羽島、土川	串木野庁舎 地下 大会議室
1月27日 (金)	13:00～16:00 本浦、照島	
1月30日 (月)	冠岳、生福上名、大原	
1月31日 (火)	市来地域 全域	市来庁舎 3階会議室

※当日は混雑が予想されますので、なるべく対象地区の日にご来場ください。人数をもとに割振りを行っています。

●所得税・市県民税の出張申告受付(串木野地域)

串木野地域の旭、荒川、羽島、土川、冠岳、生福の各地区を対象とした所得税・市県民税の出張申告受付を次のとおり実施します。

なお、市来地域の出張申告受付の日程については、申告書の配付時に日程表を同封します。

受付日時	場 所
2月1日 (水)	9:00～11:30 旭交流センター 13:00～16:00 荒川交流センター
2月2日 (木)	9:00～11:30 羽島交流センター 13:00～16:00
2月3日 (金)	9:00～11:30 羽島交流センター 13:00～16:00
	13:30～15:30 土川交流センター
2月6日 (月)	9:00～11:30 冠岳交流センター 13:00～16:00 生福交流センター

※平成24年度の市県民税等申告書は、1月20日(金)に行政嘱託員による配付及び郵送にて発送します。

※国民健康保険税及び介護保険料・後期高齢者医療保険料の納入証明書は、社会保険料控除額証明書として、市県民税等申告書の封筒にハガキを同封します。

※税務署による確定申告書作成相談会は開催されませんので、土地・株式等に係る譲渡所得などのある方は、直接税務署で申告してください。

行政嘱託員の募集

自治振興課(☎33-5632)

平成24年4月から平成25年3月まで勤務していただく行政嘱託員を募集します。

- **募集人員** 82人
- **応募要件** いちき串木野市に居住し、市税等を滞納していない健康な方で、自治公民館に加入している方
- **身 分** いちき串木野市職員(非常勤の特別職公務員)
- **勤務時間** 毎月5日、20日を中心に広報紙・公文書等の配付、とりまとめ
(勤務時間は自由ですが、一定の期間内に配付、とりまとめしていただきます。)
- **業務内容** ①担当する地区(公民館)内世帯への広報紙・納税通知書及び各種公文書の送達
②市の業務遂行上必要な各種調査等の実施
③住民からの行政に関する相談、苦情、要望等の関係機関への取次ぎ
④その他行政事務の遂行に必要な事務で、市長が指示する事項
- **応募手続** 行政嘱託員申込書と履歴書1通(市販のもの)を**自治振興課へ提出**してください。
なお、行政嘱託員申込書は、自治振興課、市来庁舎市民課、羽島出張所にあります。
また、担当地区については、3地区まで希望できます。
- **受付期限** **1月25日(水)**まで(ただし、土・日曜日、祝日を除きます。)
- **選考方法** 面接及び書類審査
○面接予定日 2月7日(火)・8日(水)
○原則として公民館の主要役員(館長・副館長・主事・会計)との兼務はできません。
○行政嘱託員の任期は1年です。再任の場合、原則5年を限度とします。
※公民館役員との兼務や行政嘱託員の経験が5年以上の方であっても、適任者の応募がない地区については採用される場合がありますので、これらの方々も応募できます。
- **問 合 せ** 自治振興課

平成24年度 行政嘱託員担当世帯数及び月額報酬(予定)

番号	担当地区(公民館)	世帯数	月額報酬(円)
1	宇 都 ・ 岩 下	43	11,720
2	川 畑・松 下・久木野	119	29,660
3	下 石 野 ・ 上 石 野	101	24,940
4	福 蘭 ・ 大 六 野	164	39,960
5	鎚 楠 ・ 山 之 口	98	24,220
6	中 井 原 ・ 生 野	95	23,400
7	坂 下 ・ ウッドタウン	170	41,300
8	大 蘭 ・ 小 蘭	126	28,220
9	河 内・浅 山・薩 摩 山	184	40,880
10	麓	249	50,100
11	袴 田 (南)	291	58,400
12	袴 田 (北)	259	52,000
13	浜 ケ 城	181	36,400
14	日 出 町	269	53,900
15	大 原 南	350	70,100
16	高 見 町	132	26,500
17	桜 町	112	22,500
18	大 原 町	146	29,300
19	昭 和 通	209	41,900
20	中 尾 町	142	28,500

番号	担当地区(公民館)	世帯数	月額報酬(円)
21	曙 町	181	36,400
22	春 日 町	295	59,200
23	旭 町	164	32,900
24	元 町 ・ 栄 町	180	36,200
25	浜 町 ・ 市 口	181	36,400
26	汐 見 町	311	62,400
27	東 塩 田 町	160	32,200
28	岳 釜 ・ 新 潟	180	36,200
29	木 屋 ・ 西 浜 町	197	39,600
30	港 町 ・ 本 浦 東	197	39,600
31	浦 和 町	129	25,900
32	新 生 町	135	27,100
33	小 瀬 ・ 文 京 町	178	35,800
34	御 倉 町	217	43,500
35	平 江 ・ 三 井	265	58,600
36	野 元 ・ 深 田 下	230	51,200
37	海 瀬 ・ 八 房	254	56,380
38	別 府	215	43,300
39	酔 之 尾 (西)	271	54,400
40	酔之尾(北東) ・ 酔之尾東	292	58,600

番号	担当地区(公民館)	世帯数	月額報酬(円)
41	ひばりが丘	227	45,600
42	島平上	164	33,000
43	照島下・崎下手・屋敷	215	43,200
44	須賀・田中中村	189	38,000
45	石川山	202	40,600
46	塩屋町	182	36,500
47	緑町	163	32,700
48	恵比須町	183	36,700
49	野下・金山下・金山・深田上	181	44,140
50	芹ヶ野	129	31,760
51	草良・大河内	65	16,800
52	寺村・中向・荒川下	100	24,900
53	白浜・猪之鼻・河原	110	27,500
54	横須・野中・松尾・平身	157	38,880
55	浜東	132	30,240
56	浜中	109	25,180
57	浜西	136	31,120
58	光瀬上・光瀬下・光瀬浦・海土泊	111	27,940
59	萩元上・萩元下・万福	81	20,940
60	平山・下山・土川	78	22,180
61	平佐原・松山	149	36,460

番号	担当地区(公民館)	世帯数	月額報酬(円)
62	弘山・松原・崎野	151	37,040
63	戸崎・堀	147	36,180
64	平ノ木場・中原	109	27,160
65	島内・迫田前	122	30,180
66	宇都・門前	111	27,540
67	木場迫・中福良	140	34,400
68	寺迫・下手中	92	22,880
69	佐保井・陣ヶ迫・池ノ原	144	35,460
70	駅前	146	32,720
71	恵比須・橋ノ口	114	25,680
72	平向	195	43,400
73	潟小路	117	26,240
74	迫・安茶	167	37,340
75	牛ノ江・外戸・観音ヶ迫	87	23,420
76	天神町	201	44,720
77	祇園町・土橋町	119	26,680
78	栄町・日ノ出町	164	36,580
79	中組	91	22,740
80	内門・平木場	72	20,120
81	木場・舟川前・舟川後	66	18,660
82	久福・松比良・中ノ平前・中ノ平後	59	17,140

●区割り、受持ち世帯数

- ・担当区域は地区公民館を基本に、自治公民館を分割しないように区割りし、世帯数の多い袴田公民館と酔之尾公民館のみ分割してあります。受け持ち世帯数は、分散地区は100～150世帯、集合地区は150～200世帯を目安にしてあります。

●報酬月額 担当世帯数×単価(200円・220円・240円・260円)+交通費相当額

- ・単価については家屋の密集度、市役所申木野庁舎からの距離等により定めてあります。

「ていーたいむとーく」の開催について

政策課(☎33-5634)

いちき串木野市地域婦人団体連絡協議会では、独身男女を対象に出会いの応援イベントを開催します。

このイベントは、「いちき串木野市出会いサポート事業」により実施するもので、ゲームなどを通じて、友達づくり感覚で、気軽に参加できます。

寒い冬だからこそ、あったかい交流をしてみませんか。素敵な出会いをサポートします。

『・・・まずは友だちから・・・』

- 日時 2月11日(土・祝)10:00～15:00(受付は9:30からになります)
 - 場所 シーサイドガーデンさのさ
 - 内容 ミニライブ、パークゴルフ、テーブル“とーく”、フリー“とーく”など、楽しく交流できます。※雨天時など内容は変更になる場合があります。
 - 対象 20歳から40歳代の独身男女
 - 募集人数 男女各50人(※先着順受付)
 - 参加料 2,000円(※軽食、飲み物などあります)
 - 申込期限 1月22日(日)
 - 申込・問合せ いちき串木野市地域婦人団体連絡協議会 会長 勝目(☎・FAX 32-1184)
- ※電話またはFAXで、住所・氏名・性別・年齢・連絡先をお知らせください。



■平成 24 年 行事予定

1 月	成人式(3 日)
	いちき串木野市消防出初式(8 日)
	第14回元気な街づくりウォーキング大会(15日)
	学校給食展(28日)
	いちき串木野ポンカン祭り(29日)
2 月	日置地区生涯学習推進大会・市生涯学習大会(19日)
	ガウンガウン祭(19日)
	太郎太郎祭(26日)
3 月	第16回徐福ロマンロードウォーキング大会(4 日)
4 月	第21回串木野まぐろフェスティバル(29～30日)
	観音ヶ池さくら祭り(上旬)
	徐福花冠祭(上旬)
	第55回串木野浜競馬大会(中旬)
	黎明祭(中旬)
5 月	荒川ほたるでナイト(中旬)
	すこやかおせんしのグラウンド・ゴルフ大会(中旬)
6 月	
7 月	日置地区県民体育大会選考会(1 日・8 日・15日)
	串木野さのさ祭り 前夜祭(14日)本祭(15日)
	海の日海岸クリーン作戦(16日)
	市来湊祇園祭200年祭(22日)
	サマーフェスタin市来(下旬)
	第7回市小学校水泳記録会(下旬)
	第4回いちき串木野市消防団消防操法大会
	鹿児島県知事選挙
8 月	祇園祭(4 日)
	七夕踊(5 日)
	戦没者追悼式(15日)
	市教育講演会(上旬)
	川上踊
	姉妹都市サリナス市高校生等派遣
	鹿児島海区漁業調整委員会委員選挙

9 月	虫追踊(23日)
	市畜産品評会(上旬)
	敬老訪問(中旬)
	すこやかおせんしのスポーツ大会(下旬)
	農業委員会委員選挙
10 月	第7回市民体育大会(上旬)
	第8回市小学校陸上記録会(中旬)
	いちき串木野づくし産業まつり～地かえて祭り～
11 月	市文化祭(1～4日)
	かんむりだけ山市物産展(23日)
	青少年のための科学の祭典(中旬)
	市小・中学校音楽発表会(中旬)
	元気いきいきフェスタ2012(保健福祉大会)(中旬)
	第7回市地区対抗駅伝競走大会(下旬)
12 月	いちき串木野市消防団年末夜警(28～29日)
	いちき串木野市ふれあいフェスタ(上旬)
	第15回れいめいウォーク羽島・土川大会(上旬)

※日程等は、変更になる場合があります。



▲デイサービス利用者の方の手作り干支(辰)